

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表： 令和4年度

事業所名 リバーサポートセンター

保護者等数(児童数) 44 回収数 26 割合 59 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	1		3	教室を見たい	来所をご提案
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1		7		個別学習支援のための 人員は多く配置している
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	6		9		教室が2階のため階段 部分のみがバリアフ リー不可能
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24	1		1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	23	1		2		学校進度や理解度 に合わせている。プ ログラミング等も取り 入れている。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	22	塾のため問題なし	3階の塾生と会話す ることがあるが機会 は少ない
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1	1			契約時や事業所内 相談にてご案内して いる。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	2				毎回支援記録を連 絡帳で共有し事業所 内相談を定期的 に行っている。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	1	1	2		定期的に事業所内 相談を実施してい る。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	4	16	塾のため問題なし	個別学習支援を行っ ており保護者同士の 連携は取っていない
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	3		3		苦情の窓口を設けて いる。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	1		1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	2	1	5		活動内容は毎回の 連絡帳で取り合っ ている。
14 個人情報に十分注意しているか	23			3		鍵付き書庫で管理し ている。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	1	1	4		マニュアルは自由に 閲覧できるように事 業所に配置し定期的 に防災訓練や職員 ミーティングを行っ て
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	7	1	5		いつでも閲覧でき るように事業所内に 配置している。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	19	7			勉強が目的のため気 分が乗らないときもあ る	来所したお子さまは まじめに勉強してい る
	18 事業所の支援に満足しているか	23	3				

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。